

2020年度Aセメスター 成績評価方法一覧(当初から筆記試験を予定していた科目のみ)

Aセメスターの授業も、一部の演習を除き大部分はオンライン形式で実施されています。これに伴い、成績評価方法が変更となる科目もありますので、当初筆記試験による成績評価方法を予定していた科目について、改めて以下一覧のとおりお知らせいたしますので、ご確認ください(シラバスの情報と併せて確認のこと)。

なお、現在の新型コロナウイルスの感染状況や社会情勢にかんがみると、来年の1月～2月に対面型の筆記試験が実施できる否かは不透明な状況です。対面型の筆記試験が実施できない場合には、Sセメスターに既に実施したとおり、オンライン形式で筆記試験を実施することになります。どちらで実施するかは、感染状況を注視しつつ改めてお知らせいたしますので、ご注意ください。

授業科目(題目)名	担当教員名	成績評価方法	4. その他の場合	伝達事項
基本科目行政法	巽 智彦	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目行政法	土井 翼	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目民法3	米村滋人	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目商法	後藤 元	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目商法	松井智予	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目民事訴訟法	菱田雄郷	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目民事訴訟法	高田裕成	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
基本科目刑事訴訟法	川出敏裕	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級行政法	齋藤 誠	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級行政法	山本隆司	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級民法1	阿部裕介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級民法1	中原太郎	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級民法1	森田宏樹	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級民法1	沖野真巳	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級商法1(総合)	神作裕之	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級商法1(総合)	加藤貴仁	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級商法1(総合)	藤田友敬	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級商法1(M&A)	石綿 学	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級商法1(閉鎖会社)	新川 麻	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級刑法	和田俊憲	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級刑法	樋口亮介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		講義最終回に択一試験を予定している。詳細は検討中。
民事実務基礎	石田佳世子 山岸秀彬	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
刑事実務基礎	小倉, 宮崎, 岩本, 神山, 品川, 児島	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
法曹倫理	新川麻, 波田野晴 朗, 笠原康弘, 佐藤 正謙	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
現代法の基本問題	浅香吉幹	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
現代法の基本問題	松原健太郎 石本茂彦	4.その他の方法	期末レポート+口述試験	レポート課題・口述試験の態様については、授業の中で指示する。
現代法の基本問題	両角吉晃	2.期末レポートの提出		
現代法の基本問題	飯田高	2.期末レポートの提出		
倒産処理研究	松下淳一、高木裕 康、上野保	3.もっぱら平常点による 成績評価		レポートも課す
倒産法	松下淳一	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国際私法	原田央	4.その他の方法	授業内レポートとそれに基づく口述 試験および平常点による	授業用Google Classroom掲示PDFにて説明。加えて授業第一回目ガイダンスで口頭説明。
租税法	増井良啓	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		平常点の割合は30%

授業科目(題目)名	担当教員名	成績評価方法	4. その他の場合	伝達事項
国際法	中谷和弘	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国際経済法	中谷和弘・伊藤一頼	4.その他の方法	take home exam方式(出題から24時間以内に解答をオンラインで提出)	
現代アメリカ法1	溜箭 将之	2.期末レポートの提出		
現代ドイツ法	齋藤誠	4.その他の方法	平常点及びレポート提出	
比較法1	浅香吉幹	2.期末レポートの提出		
法と経済学	田中 亘	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
法制史2	新田一郎・和仁陽	3.もっぱら平常点による成績評価	主として平常点により、併せて授業中に課題の提出を求める	
地方自治法	板垣勝彦	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		科目等履修生は2.期末レポートの提出
社会保障法	岩村正彦	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		平常点を考慮する
裁判外紛争処理法	畑 瑞穂	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		筆記試験と平常点の割合は、筆記試験8割、平常点2割とする。
会社労使関係法	荒木尚志、石綿 学、三上安雄、水口洋介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国際取引法	藤田友敬、高田裕成、唐津恵一、平野温郎、中谷和弘、増	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
金融取引課税法	佐藤修二	2.期末レポートの提出		S Semesterの「国際租税法」を受講された方は、その期末レポートと同様のものをイメージしていただければと思います。
コンピュータ法	城山康文	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
上級金融商品取引法	三井秀範	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		